

④ 科目名	地域経済
④ 科目名/Subject	Regional Economy
④ 担当教員	増田 聡
④ 担当教員/Instructor	SATORU MASUDA
④ 曜日・講時/Day/Period	後期 火曜日 2講時 後期 金曜日 3講時
④ 対象学年 /Eligible Participants	3・4
④ 科目ナンバリング /Course Numbering	EAL-ECO321J
④ 単位数/Credit(s)	4

④ 授業の目的と概要 /Object and summary of class	2021・EB303(後期)地域経済 Google Classroom クラスコード: fi6yapk  経済活動のグローバル化とともに、改めて、人々が生活し交流する場である「ローカルな地域」への関心が高まっている。本講義では、街・集落から、都市(圏)、地方ブロック、国土、さらにはEUのような国際レベルまで、様々な空間的スケールを有する「地域」のなかで、どのように経済諸主体が立地や投資の空間的選択を行い、生産・消費・流通等の経済活動を展開しているのかについて検討する。  Along with the globalization of economic activities, there has been a renewed interest in "local areas," the places where people live and interact. In this lecture, we will examine how economic agents make spatial choices for location and investment, and develop economic activities such as production, consumption, and distribution in "regions" that have various spatial scales, from towns and villages to cities (regions), regional blocks, national land, and even international levels such as the EU.
④ 学修の到達目標 /Goal of study	以下の内容の理解と、その応用力を身につける。 ・「地域」とは、空間的経済事象の捉え方 ・地域経済を分析するためのデータと諸理論 ・地域(経済)問題の発生要因と推移 ・地域政策や開発計画の意義と課題  In this course, students will acquire an understanding of the following topics and the ability to apply them. ・What is a "region" and how to understand spatial economic events? ・Data and theories for analyzing the regional economy ・Factors that cause regional (economic) problems and their trends ・Significance and issues of regional policy and development planning
④ 授業内容・方法と進度予定 /Contents and progress schedule of the class	地域経済の理解では、(古典的)立地論、地域科学、空間経済学等の理論的アプローチに加え、地方財政学、経済地理学、地域経営論、地域開発論等の知見も多い。講義では、上記諸理論を概観した上で、変貌しつつある地域経済の実態の把握を通じて、地域政策や開発計画の意義と課題を考える。 ※2021年度後期は、コロナ感染症によるBCPLレベルが1の場合、オンライン(Google Meet)と対面を併用するが、レベルが2以上に上がった場合は、オンラインで行う(火曜2限 10:30~12:00、金曜3限 13:00~14:30)。  下記①~⑤のテーマを中心に講義及び作業(ミニレポート)を行う。各項目は、2、3回の講義に相当する。  ○イントロダクション: 空間と地域、開発と計画、隣接の諸学問領域 地域概念と空間的スケール、グローバル化と地域経済、地域問題と地域政策(市場化と計画化)  ①地域経済の分析視座-1: 立地論から地域科学、空間経済学へ 経済立地論の系譜(農工商)、中心地理論、資源分布と輸送費用、空間的立地競争、都市システム、OR、需要・規模・集積… 企業組織と「企業の地理学」、消費者行動と地域マーケティング…  ②地域経済の分析視座-2: 地域経済統計と空間統計学への入り口 地域経済・空間統計、社会物理学、結節地域と人口移動、空間的相互作用…  ③地域経済の分析視座-3: 社会調査と予測・計画・評価 社会調査史、予測・制御、planning、PDCA、政策と評価、豊かさ指標…  ④地域経済の分析視座-4: 地域経済学とオルタナティブ・アプローチの諸相 地域経済学入門、産業連関、成長/発展/開発、移出主導モデル、地域間交易、産業集積/クラスター、地域雇用、地域失業、Alternative & Radical Geography…  ⑤地域経済の変容と地域(経済)政策・地域(開発)計画: 政策手段、政策主体と権限 震災復興…
④ 実務・実践的授業 /Practical business ※○は、実務・実践的授業であることを示す。 /Note: "○" Indicates the practical business	

使用言語 /Language Used in Course	日本語						
成績 評価方法 /Evaluation method	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義中に提示する必須課題(学期内数回): 75%</li> <li>・学期末試験(あるいは最終レポート): 25%</li> <li>・講義中に提示する任意課題及び講義内容に関する自主研究レポート(随時提出可能): + <math>\alpha</math>を加算</li> </ul>						
教科書 および 参考書 /Textbook and references	No	書名	著者名	出版社	出版 年	ISBN-ISSN	資料種別
	1.	『地域経済学と地域政策(改訂版)』	H.アームストロング・J.テイラー(佐々木公明監訳)	流通経済大出版会	2005	978-4947553348	後半の準教科書
	2.	『立地と空間(上下): 経済地理学の基礎理論(改訂版)』	P.ディッケン・P.E.ロイド(伊藤喜栄他訳)	古今書院	2001	978-4772215657	参考
	3.	『集積の経済学: 都市、産業立地、グローバル化』	藤田昌久・ジャック.F.ティス(徳永澄憲訳)	東洋経済新報社	2017	978-4492314937	参考
	4.	『地域経済学』	宮本憲一・横田茂・中村剛治郎	有斐閣	1997	978-4641084919	参考
	5.	『都市と地域の経済学(新版)』	黒田達朗・中村良平・田淵隆俊	有斐閣	2008	978-4641183711	参考
	6.	『経済発展と産業立地の理論』	ポール.R.クルーグマン(高中公男訳)	文真堂	1999	978-4830943355	参考
	7.	『地域のマーケティング』	P.コトラー・I.レイン・D.H.ハイダー(井関俊幸監訳)	東洋経済新報社	1996	978-4492520833	参考
	8.	『地域分析ハンドブック: Excelによる図表づくりの道具箱』	半澤誠司・武者忠彦・近藤章夫・濱田博之編	ナカニシヤ出版	2015	978-4779509179	参考
	9.	『RESASの教科書 リーサス・ガイドブック』	日経ビッグデータ編	日経BP社	2016	978-4822236660	参考
	10.	『Excelで学ぶ地域・都市経済分析』	上田孝行編	コロナ社	2010	978-4339052268	参考
関連URL /URL							
授業時間外学修 /Preparation and Review	本講義に関するグループウェア(Google Classroom)に、講義資料等を順次掲載するので復習に利用して欲しい。さらに復習成果として、講義の中で何度か出題する「任意課題への解答」や、講義内容に関連した「自主研究レポート(テーマ設定は自由)」の提出を歓迎する。						
添付 ファイル /Attached File							
その他 /In addition	質問等には、講義終了後、またはメール( <a href="mailto:s.masuda@tohoku.ac.jp">s.masuda@tohoku.ac.jp</a> )での連絡後、研究室にて受け付ける。						
更新日付 /Last Update	2021/06/07 16:58						
	<p>1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。1単位の修得に必要な学修時間の目安は、「講義・演習」については15~30時間の授業および授業時間外学修(予習・復習など)30~15時間、「実験、実習及び実技」については30~45時間の授業および授業時間外学修(予習・復習など)15~0時間です。</p> <p>One-credit courses require 45 hours of study. In lecture and exercise-based classes, one credit consists of 15-30 hours of class time and 30-15 hours of preparation and review outside of class. In laboratory, practical training, and practical skill classes, one credit consists of 30-45 hours of class time and 15-0 hours of preparation and review outside of class.</p>						